

月刊 社会保険 10

2016 VOL.795

一般社団法人
全国社会保険協会連合会



短時間(パート等)で働く皆さまへ
平成28年10月1日から厚生年金保険・健康保険の加入対象が広がります!
(社会保険の適用拡大)

日本年金機構からのお知らせ
平成28年9月分から厚生年金保険料率が変わりました。

平成29年度厚生労働省予算概算要求の概要

平成28年度厚生労働省第2次補正予算(案)の概要

第三期特定健康診査等実施計画期間に向けての特定健診・保健指導の実施について
(これまでの議論の整理)

短時間(パート等)で働く皆さまへ 平成28年10月1日から厚生年金保険・健康保険の加入対象が広がります!(社会保険の適用拡大)	4
日本年金機構からのお知らせ 平成28年9月分から厚生年金保険料率が変わりました。	6
平成29年度厚生労働省予算概算要求の概要	8
平成28年度厚生労働省第2次補正予算(案)の概要	12
第三期特定健康診査等実施計画期間に向けての特定健診・保健指導の実施について (これまでの議論の整理)	13
人生とともにある社会保険 第15回 在職時の老齢年金 監修/社会保険労務士法人森菽経営労務管理事務所	16
年金・健康保険委員活動報告 真のパイプ役として ヤマダイ株式会社常務取締役管理本部長 大久保 博	18
世界の街かどで道ばたで 第153回 エレンとウィリアムの逃亡の物語(下) エッセイスト 藤川 鉄馬	20
書評 筒井 清忠編『昭和史講義2 - 専門研究者が見る戦争への道』	23
認知症にやさしい社会を考える—本人、家族、医療、地域につながるために 第6回 認知症を巡る「固定観念」という壁を超えて—ハート・リング運動への投書から考える— NPO法人ハート・リング運動専務理事 早田 雅美	24
機能的に食べることで病気を予防する ファンクショナルダイエット 第6回 自然農法 一般社団法人日本ファンクショナルダイエット協会理事長 白澤 卓二	26
人生100年時代を生きる② 第18回 気にしていますか、「お腹まわり」 監修/学校法人聖路加国際大学名誉理事長・聖路加国際病院名誉院長 日野原 重明	28
社会保険Q&Aシリーズ 健康保険編 30/年金保険編 32/介護保険編 34/労働保険編 36 特定社会保険労務士 鈴木 ひろみ	

表紙写真・竹内敏信/イラストレーション・平松尚樹、水森亜土、寒河江智果/題字・たけぞう/デザイン・STデザイン、(有)フェイム/編集協力・(株)アップルハウス/印刷・(株)アイネット

表紙のこぼれ——竹内敏信 「光の響」**「トロムソ」**

ノルウェー王国(Kingdom of Norway)



トロムソは、ノルウェー北部地方の中心都市である。
水産業の街であると同時に学術都市でもある。また、白夜やオーロラといった自然を体験することもできる都市である。この写真の状況だけでも日本の風景とは違うことがわかるだろう。
まさに別世界。そう思えるくらい壮大な風景である。古来の風景がそのまま残っている感じである。
こういった壮大な自然を見られるこの時代は素晴らしい。今しか見られない風景を大切にしていきたい。そして残していきたい。
私は残す手段の1つとして、写真を撮っているのかもしれない。

© 本誌制作にあたっては、国等からの補助金等を一切受けておりません。

真のパイプ役として



ヤマダイ株式会社常務取締役管理本部長
おおくほひろし
大久保 博

● 当社の紹介
当社は、即席ラーメン、カップ麺、乾麺を製造する食品製造の会社です。販売地域は、北海道から九州までの、沖縄を除く国内全地域です。

● 経営理念
真摯な姿勢で価値を創造し社会に貢献する
真摯な姿勢とは、食品メーカーとして単にまじめに業務に取り組んでいくだけでなく、社員全員が独りよがりになることなく周囲の意見に耳を傾け、自分の行動に反映させ、絶えず改善活動を行うことも真摯な姿勢の表れであると考えています。

● 委員活動について
私も社会保険委員（年金委員）として、昭和50年より従業員と行政とのパイプ役として活動してきました。
当社の活動について、定年の延長とともに被保険者の健康管理が重要になり、病気やけがにならないうような事前の対策が大きなウェイトを占めると思います。
そこで、健康診断後のアフターケアが重要です。従業員の健康管理として毎日の体温を測定し、測定体温が37度を超えた人は就業させません。インフルエンザ予防ワクチンの全員接種を目指し、被保険者及び被扶養者にまで会社補助をしています。
また、平成24年度より喫煙者は不採用としています。現在、喫煙

● 地域の紹介
下館社会保険委員会のある地域は、茨城県西部、筑波山の西側に位置し起伏の少ない平野部です。



「イ」という目標に向かって日々努力しています。

社員心得

- 1 麺のプロとしてプロの仕事に徹しお客さまの信頼を得ることを第1とする
 - 2 変化する社会において、我々の存在価値を高め続ける
- を掲げ社員全員が日々の業務に取り組んでいます。

● 地域の紹介

下館社会保険委員会のある地域は、茨城県西部、筑波山の西側に位置し起伏の少ない平野部です。

東京都心から50〜80キロくらいのところにあります。昨年の豪雨に見舞われた常総市も管内です。都心に近いこともあり工業団地等が増えていきます。最近では、日野自動車工業が、東京日野市より古河市に移転となり本格稼働となりました。

また、東京の台所とも呼ばれ、農業が盛んなところでもあります。特に白菜、レタス、ネギなどの野菜の産地です。

● 下館社会保険委員会の活動について

茨城県内には、水戸南、水戸北、日立、土浦、下館の5つの委員会があります。
当館社会保険委員会では、他の委員会とは異なった特別な活動があります。それは、毎年秋口に行われる「室内楽の夕べ」という音楽鑑賞事業です。

これは、管内の会員事業所の被保険者及び被扶養者を対象に、音楽を通じて癒しと心の健康を目的とした活動です。開催のたびに役員及び年金事務所の職員にお手伝

いをいただき、開催しています。管内の地域も広範囲なため、会場は1年ごとに開催地域を変え実施しています。
先輩の方々より受け継がれ、今年で33回を数え、歴史あるメインの活動となっています。
● 委員活動について
私も社会保険委員（年金委員）として、昭和50年より従業員と行政とのパイプ役として活動してきました。
当社の活動について、定年の延長とともに被保険者の健康管理が重要になり、病気やけがにならないうような事前の対策が大きなウェイトを占めると思います。
そこで、健康診断後のアフターケアが重要です。従業員の健康管理として毎日の体温を測定し、測定体温が37度を超えた人は就業させません。インフルエンザ予防ワクチンの全員接種を目指し、被保険者及び被扶養者にまで会社補助をしています。
また、平成24年度より喫煙者は不採用としています。現在、喫煙

者はゼロとなりました。また、社内において安全と衛生管理体制の整備として、食品安全システム「FSSC22000」の認証を取得しました。
私自身平成26年度に厚生労働大臣表彰という栄誉を賜りましたが、果たして真のパイプ役としてできたか疑問を持つときもあります。従業員が納得のいく説明ができたかどうか、特に若い人には年金の話をしてなかなか理解してもらえないときがあります。
少子高齢化、年金記録問題、支給開始年齢の問題、年金額の改定、国の年金資産運用等の話を見聞きすると委員として歯がゆいことがたくさんあります。
また、年金受給者が年々多くなり、委員に対する期待も大きくなります。活動の場が広がることと思えます。
これを私たち委員が行政と従業員との真のパイプ役として、適切、丁寧に辛抱強く活動できるように、委員の皆様とともにがんばっていきたいと思います。



ヤマダイ株式会社